

6月21日（水）の指導主事計画訪問での授業提示お疲れさまでした。遅くなりましたが、いただいた指導助言をこれからの授業づくりにつなげていけるようまとめました。

<校内体制について> ○授業改善 Co の増員
○授業改善 Co、ICT活用推進リーダーを活用した単元検討会の実施

・学校内で授業について意見を出し合うことで、校内で伝え合い・語り合える環境ができ、校内が活性化されることを期待している。

<研究について>

- ・振り返りは学部ごと、クラス、グループ、児童生徒の発達段階等に合わせて行われているが、その方法は一つではない。実態に応じた振り返りを。
- ・障害の重い児童生徒の振り返りについては、同じ授業の中で主体的な学びにつなげられるように検討してほしい。
- ・「振り返り」が定型にならないように。自分の言葉で伝えられるように。
- ・「振り返り」が授業の楽しみの一つになるように。
- ・授業の中に十分な活動がないと「振り返る」ことが難しい。
- ・「振り返り」を次の授業の導入にどうつなげていくか、研究を進める中で検討を。
- ・学級、グループ等の集団としての興味・関心、個々の興味・関心、地域の状況、社会情勢など場面的に捉えて、単元計画を立て、振り返りによる主体的な学びに取り組んでほしい。

<提示授業について>

授業のよかったところをたくさん見付けていただきました！

○小学部○

- (小1) 振り返り→ボーリングで遊び込む活動と流れが工夫されていた。
 - (小2) 座席配置、友達の頑張りを伝える工夫など効果的。参考にしてほしい。
 - (小3) 「よかったところをみつける」めあて。どんだんうれしくなる活動でよかった。
 - (小4) 分かりやすい斬新な「米とぎソング」。宿泊への期待感を高める楽しい活動。
 - (小5) 宿泊で友達と寝ることへの期待感をもたせるための留意点がかかれて◎。
 - (小6) 子どもたちが見通しをもつための丁寧な授業準備がされていた。
- 教師が教えてもなかなか能力はつかないが、子どもたちが自分からやろうとすると、あっという間に覚えてしまう。主体的に学ぶための工夫を今後も継続してほしい。

○中学部○

- (中1) 生徒の言葉を拾い、その言葉を基にめあてを修正していてすばらしい。
 - (中2) 情報機器の活用が随所で見られ、効果的な指導がされていた。
 - (中3) 相手のことを考えて伝える、人との関わりが考えられた授業だった。
- 効果的なICTの活用が行われている。校内全体に広がっていくようにしてほしい。

○高等部○

- (高1) 「食生活」学習への見通しと学びを振り返るための振り返りシートの活用が◎。
- (高2・2G) 「食事のマナー」普段の食事や周囲の人との関わりにつながるとさらに◎
- (高3) 「衣服」実際の素材に触れる、感触を確かめるなどの機会があるとさらに◎。

○訪 問○

学級と同じことができる環境、学習を設定し、一緒に進められていた。